＊互いの距離を保ちつつ、マスクをして礼拝をします。
讃美歌は起立して１節のみを唱和しましょう。
＊家庭で礼拝を捧げる方は、ホームページに本日の『週報』と録音が用意されています。お用い下さい。

２０２２年　２月　６日　主日礼拝
（司式：飯田長老　奏楽：村上）

≪神のみ前に近づく≫

前　　奏

序　　詞（ヴォタム）
わたしたちの助けは、天と地を造られた神からきます。
アーメン。

あ い さ つ
主イエス・キリストの恵みと、神の愛と、聖霊の交わりが、あなたがたとともにありますように。
そして、また、あなたとともにありますように。
アーメン。

讃　美　歌　　６－１節（つくりぬしを賛美します）

罪 の 告 白　（声を張り上げないで共に祈ります）
父なる神さま、新しい月の歩みを与えてくださり、礼拝へとお招きくださったことを感謝します。この教会に関わるすべての方々のこの月の歩みを守り、ご家族を含め祝福のうちに置いてください。
主よ、今私たち一人ひとりがコロナ禍の中で息苦しさを感じながら生きています。どうか、それぞれの置かれた場所にあなたが共にいてくださることを感じながら、生き生きと生きることができますように。そのためにみ言葉を与えてください。自らの愚かさをざんげします。聖霊を豊かに注ぎ、罪の赦しと清め、信仰を増し加えてください。
「まことに、あなたは弱い者の砦（とりで）
苦難に遭う貧しい者の砦（とりで）
豪雨（ごうう）を逃れる避け所
暑さを避ける陰（かげ）となられる。」
（イザヤ書 25:4）
＊しばらく**黙祷の時**をもちます。
主よ、私たちの心と体を生き返らせ、喜びで満たしてください。御名によって祈ります。アーメン

讃　美　歌　　３２－１節（キリエ）＝座ったまま

赦しの確認と保証　（司式者のみ）
主の赦しと慰めの言葉をお聞きください。
アーメン。

≪神のみ言葉の宣教≫

聖　　書
イザヤ書　　４６章　８～１３節　（旧 p1138）
これは神の言葉です。
神に感謝します。
ヘブライ人への手紙　２章　１～４節（新 p402）
これはキリストの福音です
主なるキリストを賛美します。

み言葉を求める祈り（司式者）

讃　美　歌　　３９９－１節（さすらいの民よ）

説　　教　『ヘブライ書④ ― これほど大きな救いを』
祝福の祈り　　武 田 真 治 牧師

≪神への応答≫

讃　美　歌　　５３６－１節（み恵みを受けた今は）

信 仰 告 白　（使 徒 信 条 ＝讃美歌 ９３－４A）

献　　金　　奉仕者：岡本　岡本

とりなしの祈り（司式者）

主 の 祈 り　　９３－５　＝ともに祈りましょう

報　　告

讃　美　歌　　３７－１（いと高き神に）

祝　　祷　　武 田 真 治 牧師

後　　奏

報告と退場

受付：松田　森本　　金刺長老

◇本日の礼拝と集会
・本日礼拝前に求道者会と聖書輪読会があります。礼拝後すぐに「２月誕生者祝福」を行います。その後、会堂管理委員会と長老会を持ちます。
・本日『オリブの葉―第 447 号』発行されました。お読みください。寄稿者と編集委員のご奉仕に感謝。

◇次週の礼拝と今後の予定、お知らせ
・次週礼拝前に求道者会と聖書輪読会。礼拝後、各会と幼稚園理事会が予定されています。
・埼玉県に蔓延防止処置が要請され、日曜学校はお休みしています。再開できることをお祈りください。
・礼拝に関しては、当分の間このままの形で献げられればと願っていますが、状況を鑑みて判断していきます。尚、各々の御体調や周囲の状況を考慮くださり自発的に自粛をなさってください。
・２月の「ハンナの会」はお休みにします。
・２月 16 日（水）午後７時より「発送奉仕」を行います。よろしければお手伝いください。
・２０２２年度の奉仕について去就の希望がある方は書記迄お申し出ください。また、各部委員会の 2021 年度原案を２月 27 日までにご提出ください。
・２月 11 日「信教の自由と平和を求める集会」（地区社会部）大宮教会『軍備化と天皇制』星野卓也師

◇個人消息
・日曜学校及び教会の関係者で受験にある子供たちのために主のお支えとお導きをお祈りください。

◇牧師予定　＊７日～10 日幼稚園児お迎え他
７日～８日教団常議員会（リモート）、９日祈祷会（夜）　10 日祈祷会（朝）　12 日教会掃除他
＜武田より＞ ・年始から会員やそのご家族で入院為された方が続きました。各々ご回復されて何よりでした。